研究所だより

第４６４号
２０２３年１２月　４日
発行：土佐清水市教育研究所
ＴＥＬ　８２－３０１５

“　雪やこんこ　あられやこんこ
　　降っては降っては　ずんずん積もる
　山も野原も　わたぼうしかぶり　枯木残らず　花が咲く
　雪やこんこ　あられやこんこ
　　降っても降っても　まだ降りやまぬ
　犬は喜び庭かけまわり　猫はこたつで丸くなる　”

『雪』　　1911年（明治44年）　文部省唱歌

～ 冬の到来　おおさむこさむ ～

今年もはや１２月。暦の上では７日は「大雪」です。「北風が吹いて雪が激しく降り始める頃」という意味で「大雪」とされています。江戸時代の暦の解説書『こよみ便覧』では「雪いよいよ降り重ねる折からなれば也」と説明されています。この時期から日に日に寒さが厳しくなっていきます。またブリやハタハタなどの冬の魚の漁が盛んになります。冬が深まっていく季節、栄養豊富な旬の食べ物をたくさん食べて、体の芯から温まって元気に過ごしましょう。そして、引き続き感染症対策も心がけましょう。

・・・

●さいごに

当事者研究の第一人者である熊谷（2020）の「自立とは依存先を増やすこと」であるというメッセージを共有したい。子どもがＳＯＳを出せる安全で安心感のある環境をつくり、教職員も保護者とチーム学校として、子どものＳＯＳに対応して援助したい。

・・・